

■正誤問題 (要点確認 19 問)

事務所に関する問題です。○×で回答して下さい。×の場合は、なぜ間違っているのかも考えてみましょう。

1. 事務室における机の配置形式について、密なコミュニケーションを必要とする業務には、対向式より並行式のほうが適している。
2. 高層の事務所ビルにおける乗用エレベーターについては、一般に、最も利用者が多い時間帯の5分間に利用する人数を考慮して計画する。
3. 事務室における1人当たりの床面積は、一般に、8~12m²程度である。
4. 貸事務所ビルにおける基準階のレントابل比については、一般に、収益性を考慮すると、75~85%程度が目安となる。
5. コアプランについて、より明快な二方向避難を計画するためには、センターコアよりダブルコアのほうがよい。
6. フリーアクセスフロアは、床を二重とし、OA機器等の配線を円滑に行うことができる。
7. ごみ排出物比率(重量)は、一般に、紙類が最も多いので、紙類専用のごみ置き場を計画する。
8. レントابل比は、貸事務所ビルの収益性に関する指標の一つであり、収益部分の床面積に対する非収益部分の床面積の割合である。
9. 給湯室、洗面所及び便所は、各階とも、平面上同じような位置になるように配置する。
10. 床面積が同じ事務室における机の配置形式については、一般に、並行式より対向式のほうが多くの机を配置することができる。
11. 貸事務所におけるフロア貸しは、階を単位として賃貸する形式である。
12. ダブルコア方式にすると、2方向避難を確保しにくい。



13. 夜間の通用口は、一般に、複数設ける。
14. 設備階は、電気や空調機械などの設備関係の諸室を集中させた階である。
15. ダブルコア方式は、2方向避難を確保しやすい。
16. モジュール割りをを用いると、執務空間の標準化や合理化を図ることができる。
17. レンダブル比は、延べ面積に対する収益部分の床面積の割合である。
18. システム天井は、事務室のモジュール割りに関係なく、天井の自由な位置に、照明・防災・空調などの設備器具を取り付けられるようにした天井である。
19. OA化は、一般に、事務室の冷房負荷を増加させる傾向がある。

■正誤問題 解答編

1. 事務室における机の配置形式について、密なコミュニケーションを必要とする業務には、対向式より並行式のほうが適している。
1. × **密なコミュニケーションを必要とする場合は、互いに顔を向かい合わせて座る対向式の方が適しています。**
2. 高層の事務所ビルにおける乗用エレベーターについては、一般に、最も利用者が多い時間帯の5分間に利用する人数を考慮して計画する。
2. ○
3. 事務室における1人当たりの床面積は、一般に、8~12m²程度である。
3. ○ **OA機器が多い場合は10~12m²程度必要。**
4. 貸事務所ビルにおける基準階のレントابل比については、一般に、収益性を考慮すると、75~85%程度が目安となる。
4. ○
5. コアプランについて、より明快な二方向避難を計画するためには、センターコアよりダブルコアのほうがよい。
5. ○
6. フリーアクセスフロアは、床を二重とし、OA機器等の配線を円滑に行うことができる。
6. ○
7. ごみ排出物比率(重量)は、一般に、紙類が最も多いので、紙類専用のごみ置き場を計画する。
7. ○
8. レントابل比は、貸事務所ビルの収益性に関する指標の一つであり、収益部分の床面積に対する非収益部分の床面積の割合である。
8. × **レントابل比は、延べ面積に対する、収益部分の床面積の割合です。**
9. 給湯室、洗面所及び便所は、各階とも、平面上同じような位置になるように配置する。
9. ○
10. 床面積が同じ事務室における机の配置形式については、一般に、並行式より対向式のほうが多くの机を配置することができる。
10. ○

11. 貸事務所におけるフロア貸しは、階を単位として賃貸する形式である。

11. ○

12. ダブルコア方式にすると、2 方向避難を確保しにくい。

12. × 反対です。確保しやすい。

13. 夜間の通用口は、一般に、複数設ける。

13. × 管理・防犯等を考慮して、通用口は一般に 1 か所とします。

14. 設備階は、電気や空調機械などの設備関係の諸室を集中させた階である。

14. ○

15. ダブルコア方式は、2 方向避難を確保しやすい。

15. ○

16. モジュール割りをを用いると、執務空間の標準化や合理化を図ることができる。

16. ○

17. レンタブル比は、延べ面積に対する収益部分の床面積の割合である。

17. ○

18. システム天井は、事務室のモジュール割りに関係なく、天井の自由な位置に、照明・防災・空調などの設備器具を取り付けられるようにした天井である。

18. × **モジュール割りに従って、ライン状またはクロス状に組まれた下地に、設備器具を組込んだパネルを取り付けてゆく方式を言います。**

19. OA 化は、一般に、事務室の冷房負荷を増加させる傾向がある。

19. ○